

理容所・美容所における器具等の消毒方法について

皮ふに接する器具は、省令により定められている以下のいずれかの消毒方法により実施してください。(例：クリッパー、はさみ、くし、はけ、ふけ取り、かみそり等)

かみそり及び血液が付着（疑いのあるものを含む）している器具

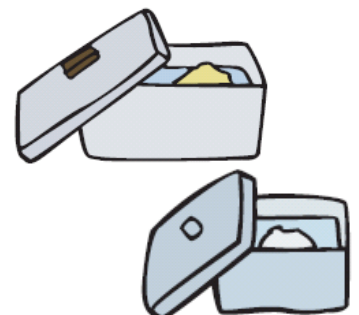
①煮 沸	沸騰してから 2 分間以上煮沸
②エタノール	76.9～81.4%水溶液に 10 分間以上浸漬
③次亜塩素酸 Na	0.1%以上の水溶液に 10 分間以上浸漬



それ以外の器具

①上記の①～③の方法	
②紫外線	85 μ W/cm ² 以上の紫外線を 20 分間以上照射
③蒸 気	80℃以上の蒸気に 10 分間以上触れさせる
④エタノール	76.9～81.4%水溶液（消毒用エタノール）を含ませた綿・ガーゼ等でふき取り
⑤次亜塩素酸 Na	0.01%以上の水溶液中に 10 分間以上浸す
⑥逆性石けん	0.1%以上の水溶液中（塩化ベンザルニウム又は塩化ベンゼトニウム）に 10 分間以上浸す
⑦グルコン酸カルヘキシジン	0.05%以上の水溶液中に 10 分間以上浸す
⑧両性界面活性剤	0.1%以上の水溶液中（塩酸アルキル [®] アミノエチルグリシンまたは塩酸アルキル [®] アミノエチルグリシン）に 10 分間以上浸す

- ☐ 消毒前に十分に洗浄し、汚れを落としておきましょう。
- ☐ 希釈して使用する消毒液は、毎日取り換えましょう。
- ☐ 紫外線消毒器は、ランプの有効寿命を確認し使用しましょう。
- ☐ 消毒後は未消毒の器具と区別し、ふた付ケースや戸棚等に格納しましょう。
- ☐ 消毒用の流しは、休憩用等その他の目的で使用しないでください。



消毒薬の希釈方法

A%の消毒液を使用し、B%の水溶液を1リットル調製する場合

$$\text{使用する消毒液 (ml)} = 1000 B \div A$$

例1 逆性石けん

10%の消毒液を使用し0.1%水溶液を1リットル調製する場合



消毒液 10ml +



水 990ml = 1000ml

例2 グルコン酸クロルヘキシジン

5%の消毒液を使用し0.05%水溶液を1リットル調製する場合



消毒液 10ml +



水 990ml = 1000ml

例3 次亜塩素酸ナトリウム

6%の消毒液を使用し0.1%水溶液を1リットル調製する場合



消毒液 16ml +



水 984ml = 1000ml

例4 無水エタノール（※消毒用エタノールは希釈不要！）

100%の消毒液を使用し、80%水溶液を1リットル調製する場合



消毒液 800ml +



水 200ml = 1000ml